

News Release



各 位

2004 年 9 月 15 日
株式会社アルバイトタイムス
(証券コード:2341)
(URL: <http://www.atimes.co.jp>)
代表取締役社長 鈴木 秀和

『DOMO』、無料求人情報誌で初の週 2 回発行へ

さらなる読者満足の追及、収益機会の拡大

アルバイト・パート向け無料求人情報誌『DOMO(ドモ)』を編集・発行する株式会社アルバイトタイムス(本社:東京日本橋、代表:鈴木秀和、ジャスダック上場、コード:2341)は、無料求人情報誌では史上初となる週 2 回発行を 11 月 8 日(月)より首都圏版で開始します。これにより『DOMO』首都圏版は月曜日と木曜日の発行となります。

言うまでもなく、読者は常に新しい情報を求めており、情報誌だけではなく、インターネットや口コミなど様々な手法を活用して最新の情報を入手しています。『DOMO』首都圏版はその読者のニーズにより一層応えていくため週 2 回発行になります。

ただしこの週 2 回化は、単に週 1 回発行の媒体を 2 つに分割するというものではなく、現在と同じ費用対効果を備えた商品を別の曜日に発行するということです。つまり、週 2 回発行になっても、1 号当たりの平均レスポンス数(応募数)は現在と変わらぬよう商品設計を行っています。そのため、以下のようなメリットが期待できます。

読者: 新しい情報を入手する機会が 2 倍になります。

1 号当たりのページ数が現在より少なくなり、検索性や携帯性が向上します。

広告主: 募集機会が 2 倍になり、今まで以上に機動的な求人が可能になります。

より多くの読者へリーチするため、大量募集を行うクライアントほどメリットが大きくなります。

このメリットを確実なものにするため、以下のような施策を予定しています。

- これまでより短期間で安定的に消化させるため、配布ラックの設置箇所数を 1.7 倍に増加させます。
- 1 箇所当たりの消化数が非常に多い駅への設置を強化するため、10 月より山手線

などの JR 東日本の主要駅へ配布ラックを設置する予定です。

- 発行日の認知度を高め、読者へ早期の浸透を図るため、TVCM を集中的に行います。
- クライアント(広告主)へ早期の浸透を図るため、期間限定のキャンペーン価格を全面的に導入します。

現在、『DOMO』首都圏版は掲載件数が前年比で 3 割以上伸びており、これは幅広い読者からの支持による顧客満足の高まりと捉えています。そのため、引き続き読者満足及び顧客満足を追求すべく、週 2 回発行に変更することを決断しました。これにより、市場規模 1,000 億円と推定される首都圏においてさらなる成長を目指していく方針です。

■ 代表取締役社長 鈴木秀和のコメント

「無料求人情報誌で初となる週 2 回発行をアルバイトタイムスの実現できることを非常に嬉しく思います。

コンテンツにこだわった誌面作りが幅広い読者からの支持につながり、圧倒的に高い費用対効果がクライアントからの支持につながっているからこそ、この週 2 回化を決断しました。

読者への浸透スピードを高めるためのプロモーション費用や、顧客への円滑な浸透を図るためのキャンペーン価格の導入などにより、今下半期の収益は期初予想を下回る見込みですが、これまでの対有料誌の勝ちパターンに揺るぎはありません。

我々はまだ 5%程度しか市場を占有できていません。インターネットを含め情報の無料化が急速に進む中、1,000 億円と推定される首都圏市場において大半を占める有料誌のシェアをできるだけ早期に取り込みたいと考えています。」

■ 株式会社アルバイトタイムスについて

無料求人情報誌『DOMO』を全国展開する求人広告業界のリーディングカンパニー。本格展開から 3 年で成長エンジンとなった首都圏版、わずか 1 年で黒字化が見えてきた名古屋版に続き、大きな市場が期待できる大阪版を 2004 年 6 月に創刊しました。「雇用の流動化」と「情報の無料化」をキーワードにさらなる成長を目指しています。

<http://www.atimes.co.jp/>

News Release

株式会社 アルバイトタイムス 

■ お問い合わせ先

株式会社アルバイトタイムス

総務部 広報・IR 担当 高橋徹弥

E-mail: tetsutaka@atimes.co.jp

TEL: 03-5202-2255

FAX: 03-5202-2300

〒103-0027 東京都中央区日本橋 2-1-14 日本橋加藤ビルディング

#